

簡易円弧推進工法

Mini PLAD®

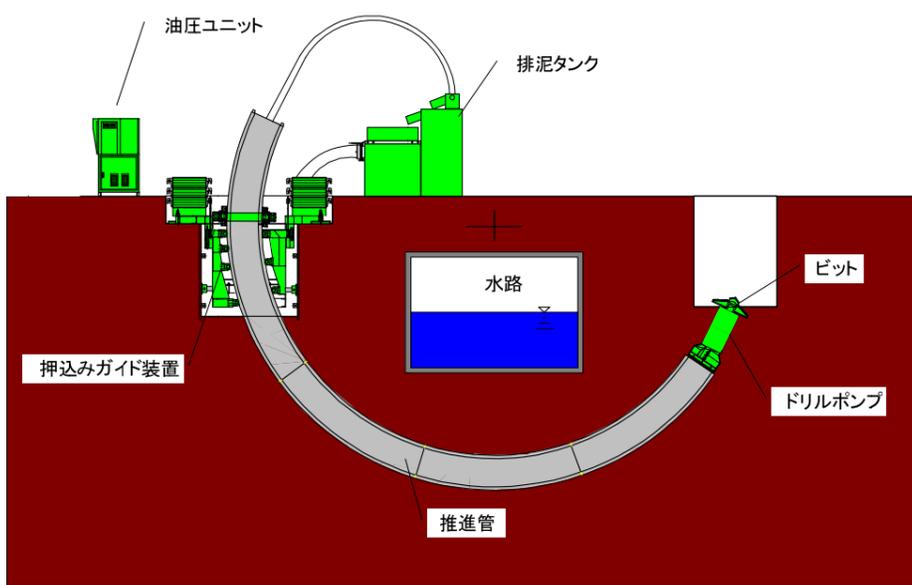
簡易円弧推進工法は、円弧状の鋼管を用いて地上から地上に推進する安全で確実な短距離推進工法です。

日鉄住金P&Eは本工法を維持しています。



工法の概要

簡易円弧推進工法システム図



- ・鋼製曲管を推進管とし剛性で推進軌道を確保
- ・押込みガイド装置のガイドローラーで推進方向を保持
- ・掘削、排土は、先端ビットで掘削した土砂を循環水と混合、ポンプで地上に排出する
(リバースサーキュレーション方式)

適用範囲

管種	口径	曲率半径	適用工法
鋼管	100A~300A	4.5mR	インサート工法
	300A~500A	5.5mR	直引き工法

工法の特長

- ・立坑スペースが小さく狭隘な場所でも施工可能
- ・薬液注入等の補助工法は不要
- ・上記により工期短縮、工事費変動が少ない
- ・推進操作は地上で行い安全性が非常に高い
- ・鋼製曲管を使用するので推進精度が高い
- ・砂、粘土層、砂礫(含有量小)に適用可能
- ・推進管は鞘管として使用可能(インサート工法)
- ・施工実績多数

施工例



推進中



ビット到達



直引き工法配管例